

neutrophilic dermatosis

granulocyte colony-stimulating factor (G-CSF)



56歳，男．2006年5月に骨髓線維症と診断され，G-CSF投与を開始．5月中旬より左手第V指に膿疱が出現，びらんを形成，蜂窩織炎を疑われて治療も改善なく6月当科受診．左手第V指から手背にかけ

て，自発痛，圧痛を伴う，浸潤を触れる紅斑性局面を認め，膿疱，びらんを伴っていた．手掌では膿疱，紫斑が高度にみられた．

(難波純英ほか：皮膚病診療 30：523, 2008)